

摂河泉 OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

NTT労働組合退職者の会・大阪支部協議会

発行責任者 中井 秀禮 編集責任者 池尻 貞男

2018年7月号
(通算116号)

☎553-0003

大阪市福島区福島3丁目1-73

コミュニティープラザ大阪内

Tel. (06)6451-8100

Fax. (06)6136-8126

HP



全国の先輩の市町村に
「こんにちは」
さおりですと訪問活動中
「吉川さおり」



大阪の大地を歩く



第2回 摂河泉・クラブ 大阪7坂巡り



1班



2班



3班



4班



5班

雑録六記

七月一日は「世界人口デー」です。

一九八七年(昭和六十二年)七月一日に世界の人口が五〇億人を突破したことから、世界の人口問題への関心を深めてもらうため一九八九年(平成元年)に国連人口基金が定められました。

国連によると、毎年約八三〇〇万人の人口増により、現在、七六億人の世界人口は、二〇三〇年までに八六億人、二〇五〇年に九八億人、二一〇〇年には一二億人に達すると予測されています。日本の人口は二〇〇八年一億二八〇八万人をピークに減少に転じました。このままだと二〇五三年には一億人を割り込み、二一五年は五〇五六万人になるだろうと推計されます。人口が増えすぎると、水や森林、食料などの資源不足が問題です。世界では、八億八四〇〇万人の人が安全な飲み水を手に入れることができません。一方では、一人あたりの水の消費量はどんどん増えており、二〇二〇年頃には世界は今より四〇%以上も多くのきれいな水が必要になるとも言われています。また、貧富による格差の拡大や少子高齢化が問題です。人口増加は、発展途上国に集中しています。日本やヨーロッパ諸国の出生率は一・五人以下ですがアフリカ、南アジアや多くのアフリカ諸国では五人以上です。国によっては、教育、仕事、食料、保険医療、飲料水、住居、エネルギーなどを満足に得られない人が増えており、貧富による格差は拡大するばかりです。

富裕層の人々が、猛烈な勢いで資源を使っている、自然災害をもたらす要因を作っている一方で、貧困層の人々は干ばつ、洪水、熱波、竜巻、暴風雨といった自然災害を受けています。「世界人口デー」を機に、人口・資源・エネルギー問題を考えてみてはいかがでしょうか。

(S・I)

立憲民主党 入党へのご報告

吉川さおり



いつも全国各地の皆さまから温かいご支援を賜り、吉川さおりの政治活動をお支えいただいておりますことに對しまして、心から御礼申し上げます。

五月七日、私は民進党に離党届を提出し、立憲民主党へ入党届を提出致しました。

私は二〇〇六年七月に会社を退職し、政治の世界に飛び込むことを決意した時、自民党に代わり得る勢力、対峙し得る政党だと思い、民主党を選び、民主党から挑戦し、苦しい時もそう信じて活動してきました。

特に、一期目の選挙となった二〇一三年は、当選同期が次々と民主党を離れていき、逆風吹きすさぶ中でしたが、巨大与党に對峙する野党の存在は絶対に必要だと信じ、支えて下さる全国の仲間の皆さまを信じ、最後まで必死に訴え続けたことを今も忘れることはありません。

だからこそ、二〇一六年三月に民主党から民進党になった時も、胸中は複雑でした。それでも、様々な思いを抱えながらも、巨大与党に對峙し得る大きな野党が必要との党の決定に従い、仲間とともに民進党に参画しました。

二〇一七年秋は総選挙における希望の党への合流劇とこれに伴う民進党の分裂がありました。結果、自らの意思と関わりなく、多くの仲間と袂を分かつことになり、これまでの仲間は複数の政党や会派に分かれてしまいました。

ただ、巨大与党に對峙し生活者・勤労者のための政治を行なうという目的は元々同じ仲間ですから一緒にいます。登る道は違えど、大きな目的が変わるわけではありません。

しかしながら、五月七日正午までに新党合流の判断を迫られた以上、野党第一党である立憲民主党中心の勢力をつくり、巨大与党に明確に對峙していく必要があるの思い、何より理念や政策の観点から、今回の

参議院総務委員会だより

参議院総務委員会で、NTT 東日本霞ヶ関ビルの設備視察にお伺いしました。数あるNTTグループのビルの中でも、最も堅牢に電源や設備の多重化がはかられているビルであると言って過言ではないのが、霞ヶ関ビルです。

その霞ヶ関ビルでNTT 東日本社長から PSTN マイグレーションの概要説明を受けた後、設備見学を行ない、意見交換を行ないました。

基幹的な通信インフラでもある固定電話網は、トラヒックの大幅減少や交換機の維持限界等を受け、2025 年に向けて大きく姿を変えていくことになります。

固定電話網の発信トラヒックは、ピークが2000 年度で、私の入社2 年目の頃でした。今は、全通信回数の30%（通信時間は20%）を下回り、回線数についても同様の傾向を示しており、音声市場は大きく縮小しています。

これらにも一部関わる電気通信事業法が参議院で審議入りしたこともあり、今回の視察となりました。

実に新入社員の時以来、とうとうと交換機等を見学しましたが、多くの方の力で通信インフラが維持されていることに改めて思いを強くしました。

今回の総務委員会視察は、設備見学後の意見交換において、活発な意見交換がなされるなど、とても充実した視察となりました。お忙しい中、今回の視察に関係してくださったすべての皆さまに心から御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

決断に至りました。

憲法が規定する三権分立の根底そのものを揺るがしかねない行政の歪み、巨大与党による奢りや緩みが噴出している中、参議院民進党会派が国会会期中に分裂する結果となることは忸怩たる思いですし、これまで一一年間、共に活動してきた仲間と登る道を一旦違えなければならぬことは無念です。

今は、自分が選んだ道を信じ、立憲民主党を中心として、立憲主義と

民主主義に基づく政治を実現するため、前だけを向いて進む覚悟です。これからも厳しい情勢は続きますが、政治を志した原点、初心と感謝の気持ちを忘れず、精一杯の活動を続けてまいります。

今後とも引き続きのご指導と変わらぬご支援を宜しくお願い申し上げます。

二〇一八年五月七日

吉川さおり 拝

2018 年政治学習会報告

＝隠ぺい・改ざん・嘘証言・無知で
膿が出し切れない安倍政権＝

辻元立憲民主党・国対委員長(野党筆頭)
実際の国会運営での安倍政権(自由民主党・公明党)の
「口先の丁寧が隠ぺい」を追求中

開演の挨拶する中井会長



講演をする辻元衆議院議員

2018.5.12(土) 天満 PLP 会館 5 階会議室にブロック委員・会員から総勢 111 名が参加し、午後 2 時から「政治学習会」を開催した。

国会運営で多忙な立憲民主党辻元国対委員長を招いて、「昨今の政治状況」をリアルに講演を頂いた。

最後に吉川さおり参議院議員とがっちりスクラムを組んで「頑張ります」と国会対策のため東京へ。全員で「がんばれ、立憲民主党」のエールを拍手に込めて送りました。

会員からの声は、TV での辻元国対委員長と違い「いつもの辻元節」に全員がぐいぐい引き込まれる会場の雰囲気「来週から始まる国会運営での立憲民主党の頑張りに期待したい」との参加者からの声があった。

他の会員からは、今の政局は、以前と違い少数野党ばかりで「まとめるのは立憲民主党」のはずだ。しかし辻元議員は、「個々の政党が切磋琢磨して」と発言したが、違いうだろうと言いたい。もっとリーダーシップを発揮してまとめる役割は、立憲民主党であるべきだ。

そのために「吉川さおり」が立憲民主党に参加したはずだとの発言が印象的だ。

その言葉に多くの会員から同感だとの声も。会場には、吉川さおりの等身大パネルも参加しました。

2018 拡大支部代表者会議(東京)

全国総会に向けて更なる歩みを
2017 年度後半の取り組み成果



開会 座長 上野副会長
中央協議会 石原会長

二〇一九年夏の参議院議員選挙での、組織内「吉川さおり」議員の再選に向けて、現退一致で取り組むことを強調した。

N T T労働組合 安藤副執行委員長

投票動向調査から退職者の会の九〇％は、吉川さおりの名前を知っている。

吉川議員との面会、会話したことが無い人が七〇％いる。

今後より各地に出向いて、話し合える機会を増やすこととする考えを表明した。

吉川参議院議員

立憲民主党の「吉川さおり」として新たなスタート。是非とも盛大な支援をお願いしたいと力強く挨拶し、万場の拍手が会場に響いた。

電通共済生協 ユアサポート

労連共済本部 きらら保険サービス

(ライフアシスト)

各種報告

一、二〇一七年度前半の取り組み、

全国総会に向けての課題

二、第四八回衆議院議員選挙

アンケート調査結果

三、その他

ライフアシスト関連

N T T労働機関紙等住所変更等
四、今後の取り組み

中央協議会 川辺事務局長

(一) ブロック会議の経緯を踏まえた
全国総会へ向けた課題

① 支部協議会の取り組み

・「会」と会員とのコミュニケーションの充実

週三日程度の常駐で会員からの問い合わせ(大半共済含む)

・会員との直接コミの拡大

会報誌の充実

お元氣コール

レク・サークル活動

② 支部協会報誌

全国支部協で発行(年間二回、

四回、六回、一二回区々)

年四回以上 三三支部

手配りの拡大等

③ 女性の会員拡大 地域の条件により区々、サークル レク多い支部

行事に同じ参加する会員が固定し、すそ野が広がらない

④ 災害時緊急体制について

⑤ 二〇一五年一七回全国総会で第二連絡先の情報拡大が進んでいるし更に進める

⑥ システム化については今後の課題

⑦ 第四八回衆議院議員選挙の経過

⑧ 組織内「吉川さおり」議員の必

⑨ 勝に向けて

⑩ N T T労組移行二〇年の節目

全国交流集会に参加して(座談会)



事務局

参加ありがとうございます
一名所用で欠席されています。

会長挨拶



今回、六名に参加して頂いた。選出の基準は、会員一、〇〇〇人に一人の割合で選出。六二五〇名で六名、今後を想定すると、会員の増減。ここ一年、二年がピークで、減少傾向と高齢化が加速している。将来に向けた

対策も今後検討が必至となるだろう。今回も伊豆伊東市での開催。特に交流(分散会)での各支部協の現状報告で情報交換をしたが、沖縄、北海道の一二六名が集える大組織の姿を見ることができ楽しい交流であるが、費用も掛かっていることを意識してよりよい情報を吸収して、ブロックで活躍を期待している。

出席者

中井会長
西原副ブロック長(河内)
今田ブロック委員(河内)
梶原ブロック委員(泉州)
(片上ブロック委員欠席)
森下ブロック委員(北摂)
岡本ブロック委員(なにわ)
有本副会長 (事務局)
池尻事務局次長
掛川事務局次長

事務局

全国交流集会に参加するにあたり事前学習会を開催し、交流会に参加するその意義、意見交換(分散会)の進め方、大阪支部協議会

の現状報告についても六人で情報の共有ができるよう作成したが、その成果はどうだったか聞かせてほしい。

西浦

資料は、分散会での発言や参加する際の発言資料として大変参考となり、よかった。

梶原

資料は大いに役立った。

今田

自己紹介でもスムーズにアピールできた。

岡本

他の支部協はレジュメを分科会で配布している等営みが少し区々であったが、それもありがと感じた。

会長

分散会に参加しやすく、よかったようだ。レジュメや資料を準備していない支部協もあった。

森下

事前に聞いていたイメージとあった。メインの分散会での各支部協のカラーが見え、大いに参考になる部分があり、今後、ブロックで生かしたい。

会長

参加者がよく発言していたと聞いている。

梶原

ブロック委員新米が参加して、多くの活動やこんなこともしている等、感動が多かったが、大変やなとも感じた。しかし素晴らしい集まりであり全国で活動している姿は「一つ」だと感じた。

今田



参加は、不安であつたが、思いがけなく「奈良から」参加された方との出会いで、不安が、安心に変わりいろいろな話がはずみ伊豆に来てよかったと実感した。発言は、危機管理の取り組みの現状報告等レジュメをもとに発言し相互交流に参加した。

西浦

分散会後の交流の場を頭に描きながら準備に奔走、多くの近畿の仲間が集まれるように努力。大阪と関東の大きな組織と各支部協の現状に違いがあり、少数支部協の細やかな運動と大所帯の支部等それぞれに悩みがある現実を実感。

森下

西浦さんは、参加された近畿メンバー(女性)に配慮をされた。近畿は一つを实践されていた。

会長

参加者が各支部協との交流でもよく配慮していると聞いている。

事務局

第一印象については、参加された皆さんの積極的な参加姿勢が見え、楽しく、全国の仲間と交流されている姿がみえました。

次に第一日目の全体会議での役員挨拶などについて伺います。

石原会長

中央本部

石橋参議院議員

吉川参議院議員

特別講演

等内容で特質する事項や思いがありますか。

参加者全員

石原会長の挨拶、政党支持の在り方に苦悩する言葉。しかし、組織で決まった行動は全員が一丸となって取り組み「吉川さおり」必勝への活動こそが大切と感じた。

会長

石原会長としては苦悩した発言でもある。七月の中央定期大会での決定がどう決まるか大変関心のあるところである。先日支部協主催の「政治学習会」に立憲民主党辻元国対委員長を講師に招き開催したが、皆さんの感想を聞きたい。私の感想は、立憲民主党（野党第一党）の立ち位置「国民民主党」希

望の党」をまとめ、政権交代できる体制への枠組みのリーダーが立憲民主党の役目であること、辻元議員の「各党が切磋琢磨」しての発言は何を言ってるんだと言いたい。正に上から目線の政党にしか見えない、失望した。

吉川に集票が可能かも心配だ。

連合も現在、苦悩している。

吉川さおりを考えると今後のNTT労組中央本部定期大会での支持

政党的な在り方にも影響する。

三〇万票の取り組みの基本は、「吉川さおり」と書くこと。

その徹底こそが組織力を表すので、退職者の会としては、「吉川さおり」の必勝が最重要課題であることを再確認したい。

各参加者の発言を要約すると今後の全国交流集会の在り方への提起や各支部協から危機管理電話連絡マグネットの採用をしている支部協報告等。又、手配りの各支部協事情なども会員数や地域協議会組織導入支部協と大阪支部協のブロック制度の違いで運動や活動に違いがあることを理解し合うことも大切であることを共有した。

地方は、会員の減少に伴い、電友会との統合議論のある支部協があるが制度や運動の基軸が違うの

望の党」をまとめ、政権交代できる体制への枠組みのリーダーが立憲民主党の役目であること、辻元議員の「各党が切磋琢磨」しての発言は何を言ってるんだと言いたい。正に上から目線の政党にしか見えない、失望した。

吉川に集票が可能かも心配だ。

連合も現在、苦悩している。

吉川さおりを考えると今後のNTT労組中央本部定期大会での支持

政党的な在り方にも影響する。

三〇万票の取り組みの基本は、「吉川さおり」と書くこと。

その徹底こそが組織力を表すので、退職者の会としては、「吉川さおり」の必勝が最重要課題であることを再確認したい。

各参加者の発言を要約すると今後の全国交流集会の在り方への提起や各支部協から危機管理電話連絡マグネットの採用をしている支部協報告等。又、手配りの各支部協事情なども会員数や地域協議会組織導入支部協と大阪支部協のブロック制度の違いで運動や活動に違いがあることを理解し合うことも大切であることを共有した。

地方は、会員の減少に伴い、電友会との統合議論のある支部協があるが制度や運動の基軸が違うの

望の党」をまとめ、政権交代できる体制への枠組みのリーダーが立憲民主党の役目であること、辻元議員の「各党が切磋琢磨」しての発言は何を言ってるんだと言いたい。正に上から目線の政党にしか見えない、失望した。

吉川に集票が可能かも心配だ。

連合も現在、苦悩している。

吉川さおりを考えると今後のNTT労組中央本部定期大会での支持

政党的な在り方にも影響する。

三〇万票の取り組みの基本は、「吉川さおり」と書くこと。

その徹底こそが組織力を表すので、退職者の会としては、「吉川さおり」の必勝が最重要課題であることを再確認したい。

各参加者の発言を要約すると今後の全国交流集会の在り方への提起や各支部協から危機管理電話連絡マグネットの採用をしている支部協報告等。又、手配りの各支部協事情なども会員数や地域協議会組織導入支部協と大阪支部協のブロック制度の違いで運動や活動に違いがあることを理解し合うことも大切であることを共有した。

地方は、会員の減少に伴い、電友会との統合議論のある支部協があるが制度や運動の基軸が違うの

望の党」をまとめ、政権交代できる体制への枠組みのリーダーが立憲民主党の役目であること、辻元議員の「各党が切磋琢磨」しての発言は何を言ってるんだと言いたい。正に上から目線の政党にしか見えない、失望した。

吉川に集票が可能かも心配だ。

連合も現在、苦悩している。

吉川さおりを考えると今後のNTT労組中央本部定期大会での支持

政党的な在り方にも影響する。

三〇万票の取り組みの基本は、「吉川さおり」と書くこと。

でその議論にはなじまないのが現状である。今後じっくり議論を重ねる事案でもある。

和歌山は個別に訪問して確認行動を進めている。

西浦

個人情報を言い出してから第二連絡先を開示する会員と断る会員が存在する。

危機管理と説明しても、わかるが断る会員が存在することも事実。エリアの五〇人組を意識して、今後の地道な活動を進めることである。地区協とやはりブロックの生い立ちが違うことも理解することも必要。

事務局

二年間の活動が、六二五〇名会員のうち八〇%の消息(電話訪問、会報誌、留守電、FAX)が確認できたこと、残されたNUと携帯(第二連絡先)などの調査を進めている。会報誌の停止、不明を除く取り組みを進めている。未登録、拒否も存在するが、会報誌到着での確認照合も進める。

今田

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

非常時の電話連絡体制はどうすればいいのか。

梶原

今田さんと同じで、非常時の連絡先は、どうするれいか戸惑っています。

事務局

まず自分、家族、親戚、ブロック連絡網と活用することが先決。

支部協は、各部ブロック長からの連絡となるが、今後のグループ連絡会での議論で方向が見える。現時点、ブロック内連絡網+担当する五〇人組エリアの状況把握を意識合わせを行ない、危機管理委員会

で議題として進める(五〇人組への対応は、統一している)防災は、自治体が優先するなど今後の課題となる。大阪グループ連絡会との意識統一で、現退一致した行動の醸成。

会長

短い時間での座談会であったが、多くの体験や、交流をされ、次年度の参加者への大きな成果となることを願っている。

是非この経験をブロック委員会や活動に生かせることを望んでいる。本日はご苦労さんでした

事務局

ありがとうございます 摂河泉OB七月号に掲載します。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

お楽しみに。

危機管理「安否確認行動」の総括に向けて

あなたの町の会員五〇人組が大切な組織です。

二〇一七年三月～四月末及び二〇一八年三月末にかけて、大阪支部協議会会員宅への「安否確認」行動を進めてきました。各ブロック委員の理解と努力及び応対いただいた会員のご協力により、多くの情報を得ることができたことへの感謝を申し述べます。

頂いた大切なデータを現在、「NU会員の追跡、その他会報誌摂河泉OB自宅到着との照合」を進めており、その結果を六月末（予定）「危機管理PT」会議報告を経て、支部定期総会で提案することとします。

〈五〇人組の定義〉

当該ブロック（河内・泉州・北摂・なにわ）の会員を対象に諸々の「対応・対策」等を行なう現状定められている『ブロック委員』。

〈五〇人組〉は、

『五〇人』の会員を示すものであり、五〇人の…くり…束であり「例・二、〇〇〇人会員存在の場合、一〇五〇（束Ⅱ五〇人の会員）」を受け持ち、その会員に対して諸々の「対応・対策」等を行なう。

具体的には、現状定められている『ブロック委員』が、電話等により対応する。

進め方

1. 安否確認実施後の残された課題の整理（処理）とメンテナンスの状況について

・事務局での作業として進める内容
① NU会員の追跡照合作業（第二連絡先を今後も根気よく登録要請を進める）

② 電話未登録表示会員の摂河泉OB到着確認。

③ 不在、留守番電話会員の摂河泉OB到着確認。

④ 行方不明、会報停止依頼会員の照合（不在、留守電、NUの中での現時点の摂河泉OB返却総数五四件である）

⑤ 六月末を目途に整備を進めめる。（危機管理PTを六月二十九日開催）

⑥ ⑤項での議論をまとめ、さらにこれまで進めてきた「危機管理・安否確認」行動経過を含め定期総会に提案する。

2. 危機管理マニュアル作成（手引き）への大阪グループ連絡会と連携について

① 大阪グループ連絡会と連携して、今後開催される各定期大会後、打ち合わせ、会議を開催する。

② 基本的マニュアル（中央本部・中央協議会）の素案を基に進める。

③ 緊急連絡体制（ブロック別連絡網の活用）と支部協（幹事会連絡の活用）全国交流集会及び拡大支部代表者会議でのAIなど検討課題の推移を見極め、中央協の指導のもと進める。

3. 危機管理（避難用具）の準備について

① 近畿商事に見本等の依頼中（三人三日程度）。

② テルウェル西日本（株）非常用物品一覧の活用。

4. 総会に向けた準備について

二年に渡る取り組み状況・結果の報告並びに今後想定される「南海・東南海地震」等危機管理の防災・減災に向けた活動を強化する。

5. 稲村の津波館見学について

次年度課題として検討とする。



摂河泉・クラブ

7月コースの案内(お知らせ)各駅に担当者が待機しています

第3回 柴島浄水場「水の町大阪」

開催月日 7月17日(火) 雨天決行

集合 12時30分 受付開始 12時45分

交通機関

- 1.地下鉄 御堂筋線「西中島南方」下車 徒歩10分
梅田から乗車 後方改札
- 2.阪急南千里線「柴島」下車 徒歩20分
阪急京都線「南方」下車 徒歩10分
梅田から乗車 後方改札

会員締切 7月9日(月)まで

見学

- 2時間程度で終了後
現地解散。
1班 30名構成です。

**大阪7坂めぐりに83名参加**

(大阪にもこんなに静かな町家や緑そして清水が滾々と)



てん芝集合会員

愛染堂
(愛染かずら)

一心寺門前

ベルリンの実物壁とハルカス
(統国寺境内)**第4回最終回 大阪街歩き(命・薬の道修町)**

開催月日 9月6日(休) 雨にご注意

大阪7坂巡りと同じ

集合場所 中の島公会堂(大阪市役所裏)

集合時間 午後1時集合

服装 歩きやすい靴 お薬 健康保健

午前10時40分てん芝生(天王寺動物園前広場)に83名は集まりました。司会を櫻井クラブ委員が進行し、街歩き観光ガイド5名の紹介と班割など進め、「班ごとにパチリ」また次回7/17の柴島浄水場見学のスケジュールを口頭で周知。1班～5班ごとの写真(表紙写真)

四ブロック合同懇親会**20年の節目**

開催月日: 2019年2月20日(水)

場所: 中之島 ANA グラウンズプラザ大阪

四ブロック合同懇親会開催決まる

準備順調に進む。20周年記念「四ブロック合同懇親会」。

ご出席頂くとともに、記念品も準備。楽しい大抽選会を開催します。

何が当たるか、わくわくドキドキ楽しみが!

本年は、2019年2月20日に四ブロック合同で懇親会を開催しますので
2018年恒例のブロック個別懇親会は実施しません。ご注意ください。

会場: ANA クラウンズホテル大阪**住所:** 大阪市北区堂島浜 1-3-1**電話番号:** 06-6347-1112**会費:** 5,000 円**食事内容:** 退職者の会にあったメニューをご用意しています。

①洋食+和食(季節に合わせ)

具体的には、摂河泉OB11月号(118号)に掲載します。

②申し込みハガキ+案内状(地図入)同封します。

③必ず、ご返事ください。

いよいよスタート
怪我のないように、ゆっくりリズムよく歩くなど、事前注意を行ない、一班から順次進みました、
統国寺にベルリンの壁が二枚展示。これには、参加者もびっくり。
テレビでは、見たが実物がこの大阪に展示されている、日本では、唯一統国寺だけと記されている。あべのハルカスとのミスマッチも何位か?

時代を感じませんか: 平和が一番である。
清水寺の水は、京都の実物の三分の一で、湧き出る水は飲めるとのこと。五坂を上り、下りしながら「愛善さん」の「ご利益は」と言われ「お堂」に感謝し、よく歩き、ガイドの説明をしっかりと聞きました。大阪の大地を踏みしめた一日でした。
次回は、柴島浄水場施設見学です。

2018. 6. 5

大阪高齢者集會に五〇〇名

(会場溢れる参加者)

スローガン

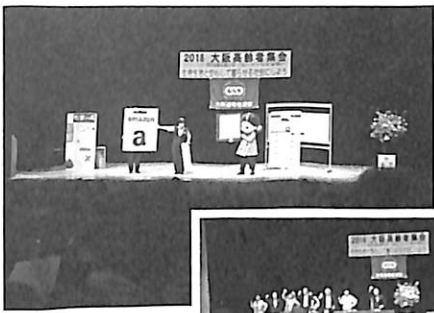
生き生きと安心して暮らせる社会にしよう

サブスローガン

- ① 現退一致で、安定した雇用・安心の社会保障制度の確立しよう
- ② 安倍政権の暴走を阻止しよう
- ③ 東日本大震災・熊本大地震を風化させず 復興に全力を挙げよう

④ 組織を拡大・強化し、地域に根ざした退職者運動を展開しよう
(満場一致で確認)

詐欺の寸劇
(大阪府警)



団結頑張ろう
締めくくり



第一部

特殊詐欺被害

の現状と対策

大阪府警本部 生活安全指導班

特殊詐欺対策室

寸劇を交えたわかりやすい防止策をアピール

電話から葉書に進化する詐欺行為に要注意

第二部

司会 植本副会長

林会長(大退連)

山崎会長(連合大阪)

基調報告 徳永事務局長

クラシノソコアゲ応援団! REN

GOキャンペーン

社会保障制度の確立・充実、

① 若者も高齢者も安心できる「年金、医療、介護」介護と認知症

問題への自治体要求行動を展開

一〇〇%の行政回答を引き出す

取り組み

② 安倍政権発足二〇一二年以降、

常に強引・傲慢政治に終始

特定秘密、集団自衛、更には

森友、加計学園問題とやりたい

放題、憲法改悪等、許しがたい



第二梯団中井会長先頭出発

第三部

政局動向を進めている「大切な一票」で政治勢力を私達の基に引き戻すことが大切と強調、満場一致で確認する

小雨降る中、三梯団に別れ中之島公会堂までの二キロを行進しました。

北浜周辺では、仕事帰りの方へのアピール「働き方改革」法律の矛

大阪支部協議会グラウンド・ゴルフサークル友游会主催

「四ブロック合同万博記念公園交流会」を開催した

参加人員は、一〇班(四三名)で、

友游会開催を心待ちにしていた参加

者は、晴天のもとプレーに汗を拭く。

中でも「ホールインワンや」と喜びの

声が響きました。

今回のお世話役は、二〇一八年友

游会代表 北摂ブロックの森上さん

で準備から、開会までを担当。

五月一八日(金) 万博公園での

「サークルが、主催しての大会は初

めて」で、その手ほどきは、大阪支

部協議会主催の大会を参考にしたいの

奮闘でしたと明かす森上さん。

一〇班の編成で、熱戦を繰り広

げた結果、ホールインワン二〇本

(四五・五%)好成绩の連続で、ひよつ

として、グラウンド整備の良さか

も???これは、外野からの声。

盾・森友・加計学園問題を糾弾しよう力強くシュプレヒコール。中之島公会堂では、雨が本降りとなり、ゼッケン、旗などを整理して解散。

ご苦労さまでした(参加 大阪

支部協議会 四三名)

優勝は、支部大会で優勝した「なにわサークルの堀井さん」でした。

男女混合での楽しく、わいわい、がやがやの集いが進行でき、ホッと一息ついた森上さんの笑顔が印象的でした。

閉会では、参加頂いた選手、応援頂いた参加の皆さん大変ありがとうございました。

ございました、この秋にも二一回大会がある動きですが、それまでにより一層腕を磨きましょう。

本当に多くの参加を頂きありがとうございます。

ありがとうございました。感謝ですの言葉で

閉会。全員怪我なく一日を過ごせ、

お礼が北摂ブロックの皆さんに返礼

が送られた。

北摂ブロック サークル一同より

二〇一八ウォークラリー

當麻寺(国宝)↓二上山ハイキング

メンバー七〇名が晴天の下

爽やかな風をうけて町並み散策



當麻寺駅前での出発式

當麻寺駅(近鉄)一〇時四五分集合
七〇名が集いました。

晴天で、久々のハイキングでト
レッキングスタイル。お弁当は、自
前組、仕出し組。飲み物は、いつも
お世話になっている酒屋さんが、飲
み物を公園まで直送サービス。駅前
で全員集合。

まず、会長挨拶があり、ゆっくり
と當麻寺への町並みを見ながらス
タート。チャレンジのスタイルもさ
まざま、日常ウォークしている会員
は、「すた、すた」とゆっくり組は、
瓦の先にある「布袋」「大黒」等眺め、
「うだつ」がどっしりとした家並みも
素晴らしいと語りながらの見学組も

當麻寺公園に向かう。天候も素晴ら
しく、ブロックごとの昼食タイム。
シャクヤクも散り染めでしたが、お
寺の庭の緑が映えてインスタ映え
……との声もありました。
公園で解散となり、二上山に向か
うメンバーと 當麻寺駅前の「ヨモ
ギ餅」を買うメンバー等、いつにな
く、和やかでたのしいウォークラ
リーでした。

二〇一八年 第八九回

大阪地方メーデーに三万人が集う 情報労連嶋本議長がメーデー進行役



大阪城公
園(太陽の
広場)三万
人が集う。
連合の仲間
と情報労連
のメンバー
が会場の仲
間とともに
合唱三曲

2018 全国環境統一行動 (6月16日(土))

“大阪湾のいきものを守るう”

情報労連大阪地区協議会主催の清掃ボランティア活動が南港野鳥園で行なわれた。

各構成組織の組合員、家族の方も含めて総勢 300 名近くの参加者が集まった。

地区協議会の嶋本議長の挨拶に続き、NPO 法人の代表の清掃作業にあたっての注意事項の後、各エリアに分散し清掃ボランティアが始まった。

我々退職者の会メンバー 27 名も年齢を考慮してもらい比較的近場の安全な場所を割り当てられ干潟に向かった。ペットボトル、ビン、缶、ビニール袋の切れ端等、中には水を吸って重くなった枕も捨てられており、回収に手こずる場面もあった。

一時間半位でゴミ袋 300 袋が回収された。

閉会式では組合員家族の子供たち向けにクイズを出題し、正解者に缶バッジ等のプレゼントがあり、楽しく、なごやかな清掃活動を終了した。



(頑張ろう、聞け万国の等) 懐かしい。
「コンプリオ」コーラスメンバーにな
にわブロック岡本君が参加(歌声
は、今だ衰えず)

いよいよ第八九回大阪連合メー
デーは、晴天の中、開催された。

各労連旗が議長団(嶋本情報労連
大阪地区議長等)を囲み連帯の中で
の議事進行。まず、山崎会長の挨拶。
春闘は、多くの労組が3%以上を

勝ち取るも現在も戦い進めている労
組があること。働き方改革の中味
の再点検、都構想の動きに監視を。
三二億の無駄使いを許してはならな
い等の提起があり、確認をした。

平野、森山衆議院議員からの挨拶
辻元、尾辻衆議院議員の出席など
久々の「大勢の議員」、平野衆議院議
員から五月七日には、「民進党」が「国
民民主党」となることを明らかにさ
れた。

メーデー宣言などを満場一致で採
択、一時三〇分、山崎連合会長の
「団結頑張ろう」で締めくくられ
た。

おりがとうございます

おめでとうございます

(五月)

《米寿》

出口 利重 北摂
林 清太郎 なにわ
一筆 計三 泉州
原見 孝三 河内

《喜寿》

片岡 静枝 河内
熊田 啓明 なにわ
大西 加寿子 河内
八木 徳宣 泉州
三吉 純子 河内
嘉戸 清雄 泉州
松木 滋夫 河内
清水 康司 河内
日野 紀和 河内
先川 敏博 北摂
井上 一男 北摂
松本 節子 北摂
黒田 勝 河内

《古希》

寺島 正明 河内
岡本 均 河内
宮崎 孝司 なにわ
上田 博和 北摂
安東 芳雄 三重県
小川 啓一 河内
乾 芳和 河内

羽田 修 なにわ
中西 秀男 なにわ
山下 有通 河内
駒井 幸夫 北摂
正信 博史 河内
岡村 隆廣 河内
長原 英則 なにわ
加納 英子 なにわ
國森 洋子 なにわ
小田 剛 泉州
金田 重信 泉州
毛利 千佳代 北摂
黒田 勉 北摂
小森 謙一 河内
濱野 文起雄 なにわ
米井 卓己 岡山県
小寺 市明 なにわ
赤田 幸男 北摂
東 順次 北摂
馬場 恵美子 河内
羽子岡 憲一 泉州
継田 和男 泉州
吉見 博美 北摂
山本 正男 北摂
井上 信一 河内
青木 俊行 河内
西川 忠一 泉州
片山 雅己 なにわ
今廣 偉夫 泉州
青谷 富子 なにわ
新名 正義 なにわ
西田 純男 三重県
生田 忠久 なにわ

(六月)

《米寿》

柴田 栄二 北摂
梶 輝夫 河内
上野 秀男 河内
須永 千鶴子 泉州
村田 弘 河内

《喜寿》

島田 欣治 北摂
宮川 賢造 北摂
飯田 恵美子 なにわ
今城 邦彦 河内
目見田 功 河内
吉田 恵美子 なにわ
勝山 辰己 和歌山
竹谷 英男 直轄(鳥取)
芝田 哲男 河内
稲原 清美 河内
林 ミノブ 河内
赤松 範夫 なにわ
吉田 一恵 河内
坂口 修平 泉州
松田 英樹 なにわ

《古希》

塩見 典明 北摂
南出 廣基 なにわ

福田 和幸 なにわ
村上 寛 河内
倉橋 輝夫 なにわ
金谷 博明 河内
濱坂 勝次 泉州
花尻 憲二 河内
立花 喬 なにわ
堂馬 武 北摂
畑野 耕 北摂
石川 美津夫 泉州
栢本 道子 河内
森田 順三 なにわ
秋口 利一 なにわ
庄田 新一 北摂
祝 正明 なにわ
岩崎 富男 河内
永村 清敏 北摂
川崎 由雄 河内
諸節 隆正 泉州
吉田 節子 河内
水原 孝 北摂
後藤 忠雄 河内
松岡 猛史 河内
岡田 実 北摂
真山 真子 泉州
山口 美代子 河内
好井 町子 河内
萩原 幸信 河内
矢倉 廣志 北摂
三木田 省三 なにわ
棚野 和子 泉州
宮本 隆夫 北摂
中田 順子 なにわ
田口 美知子 なにわ
黒田 咲子 泉州
池辺 智恵子 泉州

編集後記

★岩手沖地震から四〇年経過しました。そして、東日本大震災・熊本地震と自然の驚異は続く、発生する度に如何に被害を少なくするか「減災」への手立てを自分自身が組立てることが今大切である。大阪支部協議会会員への危機管理の「安否確認」行動の取り組みも一巡したが再度、きめ細やかな連携が必要。

★これからは、会員個々が家族と話し合い逃げ場所やその手段方法、住まい周辺の高台がどこにあるか等、自分たちの手書き「マップ」で実践して、悪さ加減の「見直し」とその改善を進めましょう。他人が作った「マニュアル」が馴染む馴染まない等の議論があるが、地震はお構い無しで攻めてくる。

★他人事でなくまずは自らの家族と「対話」する「機会」を作ることから始めよう
★地震は、待つてくれません、今がチャンス、家族会議でコミュニケーションの場を持ちましょう
地震来たらどこにげる
非常用食料あるか
懐中電灯と話は弾みます。

人の動き

新しい仲間です

(敬称略)

【河内ブロック (奈良)】

遠藤 晃男
大西 喜久男
角谷 文夫
木田 孝輔
小谷 勇
辰巳 義明
長井 守
藤村 令子
宮城 朋宏
蛸谷 信幸

【河内ブロック (大阪)】

金本 秀之
堀江 信次
柳田 昭一
時岡 範雄
青山 和子
浅野 広道
東 龍右
有馬 学
岩井 昌雄
岩崎 都志雄
大坪 武雄
大坪 重一
小田 秀子
河嶋 宣彦
川端 英治
清久 好一
桑野 多喜登
郷原 良巳
小森 稔信
坂口 幾子
佐々木 衛
潮田 伸二

【泉州ブロック (和歌山)】

西 悦生
土師 康嗣
山田 秀幸
山中 裕隆

【泉州ブロック (大阪)】

東 明宏
石井 茂
石橋 憲
片山 千枝子
嘉戸 克美
神原 哲夫
佐土原 正子
竹内 典男喜
田中 慶明
谷 俊治
田村 和夫
辻 正國
寺西 佳明
中村 敏男
長村 敏雄
西 勝司
錦織 薫
西村 照美
西本 和彦
西森 健介
日高 順子
日高 広文
廣田 洋一郎
外城 加代
三枝 和美
宮本 憲一
村上 昭枝
森田 庄三

【北摂ブロック (滋賀)】

尾崎 和昭
木村 龍夫
佐田 昇
堂山 弥三代
西山 薫
松原 繁行

【北摂ブロック (京都)】

青山 一豊
向久保 剛

【北摂ブロック (大阪)】

荒木 誠也
池上 保
伊藤 文子
今田 寿宏
上原 博
内田 厚男
衛藤 庫一
大西 一正
大森 龍巳
小田嶋 正憲
木村 俊郎
桜井 操
瀬戸口 博義
高岡 弘
竹村 喜孝
田代 洋治
田邊 幸恵
田又 恵子
田又 耕一

土田 耕三
寺本 雅英
遠山 由美子
長澄 日出男
萩原 正和
秦野 博之
濱邊 貞雄
浜元 敏
藤川 典昭
藤原 正子
三浦 堅
美津濃 芳博
宮前 正利
森林 修
森山 孝司
矢野 豊
山崎 好
山本 至
山本 孝雄
吉村 一夫

【なにわブロック (兵庫)】

足立 壽和
足立 正明
大石 哲也
尾崎 隆敏
後藤 栄
住野 千壽子
曾我部 信二
寺岡 照章
船岡 洋介
松本 徹
矢吹 正明
山崎 朗

【なにわブロック (大阪)】

天野 喜代子

有年 輝明
井垣 信彦
井田 喜博
岩瀬 國雄
上達 桂子
植中 治雄
内田 富美子
岡本 浩一
加島 真司
柴 正義
坂野 文彦
高木 英明
仲谷 昭夫
中西 宣子
中本 光代
檜垣 惠
前田 章
益田 晃宣
松下 操
南出 恵子
宮本 直行
宮本 義信
三好 修次
森井 勤
山下 勝彦
山田 秀雄
山田 弘幸
米森 靖子
和田 崇

【直轄】

中濱 弘 (宮崎)
石川 博敏 (三重)
坂本 守 (三重)

お悔やみ申し上げます。

2018年5月31日までに頂いた訃報連絡です。

転 誠二
大符 博
伊藤 啓佑
斎藤 光明
小田 輝夫
高橋 行久
光成 初幸
佐藤 重夫
中田 三之

2017年11月16日
2018年1月3日
2018年4月12日
2018年4月16日
2018年4月17日
2018年4月17日
2018年4月21日
2018年4月25日
2018年4月30日

92歳
82歳
88歳
88歳
81歳
66歳
84歳
79歳
81歳

河内
北摂
北摂
千葉県
河内
なにわ
泉州
北摂
なにわ

足立 吉一郎
茂籠 勲
斎喜 武男
得能 典成
中畑 全司
出口 利重
田中 滋
吉田 次男

2018年5月1日
2018年5月6日
2018年5月7日
2018年5月11日
2018年5月12日
2018年5月16日
2018年5月18日
2018年5月31日

79歳
82歳
88歳
67歳
66歳
87歳
81歳
82歳

北摂
北摂
泉州
長野県
河内
北摂
なにわ
泉州

一般経過報告 (2018年5月29日～6月22日)

日 時	イベント等	開催場所	出席者
5月29日(火)	第2回摂河泉・クラブ	天王寺七坂	83名
5月30日(水)～31日(木)	拡大支部協代表者会議	全電通労働会館	中井・金高・池尻
6月1日(金)	北摂ブロック委員会	吹田市立勤労会館	金高
6月5日(火)	2018 大阪高齢者集会	ドーンセンタ	33名 (当日欠席2名)
6月6日(水)	合同懇親会 PT	コンボ3 階会議室	13名
6月6日(水)	グル連幹事会	コンボ7 階会議室	中井・池尻
6月8日(金)	なにわブロック委員会	コンボ3 階会議室	池尻
6月9日(土)	辻元清美とともに歩む集い	高槻現代劇場	5名
6月11日(月)	泉州ブロック委員会	堺ビル	有本
6月11日(月)	労銀会員全体会議	新阪急ホテル	掛川
6月13日(水)	平和行動事前学習会	コンボ大阪3 階	10名
6月13日(水)	独自平和行動 PT 会議	コンボ3 階会議室	益岡・西浦・櫻井・松田・尾崎
6月14日(木)	河内ブロック委員会	コンボ3 階会議室	中井
6月16日(土)	全国環境統一行動	大阪南港野島園	27名
6月18日(月)	第8回事務局会議	コンボ3 階会議室	5名
6月18日(月)	泉州ブロックレク	グラント花月	65名
6月20日(水)	女性の会懇談会	コンボ3 階会議室	19名
6月21日(木)	ブロック長会議	コンボ3 階会議室	6名
6月22日(金)	第8回幹事会	コンボ7 階会議室	19名
6月22日(金)	電気通信共済会社員総会	東京	市川

高槻 JAZZSTREET

大阪高槻市でゴールデンウィークの2日間、すべての会場が入場無料で誰でも気軽に音楽を楽しむことのできる、日本最大級の手づくり音楽イベントです。ミーティング風景などジャズストリート的情報を発信していきます！みんなおいでよー！



高槻
JAZZ
STREET

北摂ブロック

南海東南海地震への備え
「先人の警鐘」を伝え続ける

世界で津波によって引き起こされる被害は太古の昔より後を絶ちません。近年においても、1755年のポルトガル、1960年のチリ、1976年のフィリピン、1998年のパプアニューギニア、1999年のトルコ、2001年のペルー、2004年のインド洋の沿岸諸国、2009年のサモア及びトンガ沖、2007年と2013年のソロモン諸島沖、そして2011年の東日本大震災など、多くの人々が犠牲になり、甚大な被害が発生しました。津波災害は世界の多くの国々で共有されている脅威です。

津波による被害を減らすためには、国際社会が津波への理解を深め、津波対策の重要性について意識を高める必要があります。

しかし、津波は人生の中で経験するかしないかの災害です。そのたびに発せられてきたであろう警鐘が忘れられてしまうのは、津波災害の特性とも言えます。津波から命を守り、減災し、強い町にしていけるためには、「先人の警鐘」を皆で、生活に密着した中で、伝え続けていくことが何よりも重要なのです。

和歌山での国際会議で「TUNAMI が国際共通語」となったことも知っておきましょう。

泉州ブロック

ブロックからの発信



イベントに参加して

芹川 敏雄

退職から早1年、何もわからないまま退職者の会、ブロック委員に承認され2ヵ月あまり経過しました。会議等で見かけた方、以前どこかで、名前が出てこないと言葉もかけにくい、まあ～時間がたてば話もできると思います。少しお待ちください。

そのような状況で、私自身「摂河泉・クラブ」に参加しました。今年のテーマが「天地水命」のごとくで、第一回「天」：記念講演と大阪市立科学館(プラネタリウム)では美しい大阪の星空を解説を聞きながら睡魔との闘い、第2回目「地」：天王寺7坂巡りは、逢坂、天神坂、清水坂、愛染坂、口縄坂の5坂での上り、下りを歩きながらボランティアさんの解説を聞きながらの街歩でした。特に真田幸村が討ち死にした「安居神社」が印象的。歩数計は、5,000歩程度。

次回、第3回「水」、最後回「命」で計画されている、今後も楽しみにしています。退職された会員の方々も私同様に「自由な時間」があるのに趣味はなし、何をしたいのか、何も見つからない、どうすれば、そんな方は焦らず助走期間を「退職者の会」でゆっくりとして、親睦交流に参加していると「何か見つかりますよ」

支部協の行事に参加してみたいかがでしょうか。

なにわブロック

ピース大阪大阪大空襲を語り継ぐ

5月18日大阪城公園噴水前に集合し、ピース大阪見学会に参加しました。

主催は、大阪退職者連合東大阪地区協議会。毎年、東大阪地域協議会が企画して退職者が集まっています。今回も河内ブロックのメンバーが参加しました。

館内に入りまず、大阪大空襲のアニメの映画から始まり、画面に銃口を守れと言われていた女性と子供たちが泣きながら逃げまどい、傷つき死んでいった人々、自分も焼夷弾で片腕を失った経過を母親が、子供に戦争の悲惨さを伝えて続ける映像でした。

「やっぱり、戦争反対だ」と再確認しました。

最近政治が右傾化し戦争への道を進んでいるようにも言われています。再度、戦争の悲惨さを認識するためにもピース大阪に来てよかったと思いました。

河内ブロック 地域協議会参加者より

河内ブロック

電通共済生協グループ

2018年退職組合員 共済契約更新のご案内



クイズに答えて大チャンス

たくさんのご応募お待ちしております！

笑顔のプレゼント
キャンペーン

ご自宅に「共済契約更新のご案内」が届きます。詳細は封筒をご開封ください。



お問い合わせ先

AM9:00～PM5:30
(土・日・祝日を除く)

生命共済、交通災害共済
火災共済、自然災害共済
電通共済生協コールセンタ

0120-211-114

マイカー共済

マイカー共済コールセンタ

0120-309-028



医療・傷害(Myセーフティ)

ユアサポートコールセンタ

0120-141-175



ユアサポート

06-6451-8100 (午前10時～午後3時30分まで) NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会